

令和3年3月1日

学生 各位

学務部学生支援課

### 当面の課外活動について（通知）

福岡県下への緊急事態宣言解除により、本学の行動指針が「1.5 一部制限」に引き下げられ、課外活動については、「感染拡大防止への最大限の配慮（感染防止対策ガイドラインの遵守等）を求めた上で、課外活動を許可する。」になりました。

については、当面の課外活動について下記のとおりとしますので、別紙「当面の課外活動についての留意事項」を厳守の上、関係団体・連盟等のガイドラインを踏まえた活動計画を策定して活動してください。

また、課外活動でクラスターが発生すると大学内外へ感染が拡大するリスクが格段に高まることから、団体行動時のみならず、常日頃から感染防止に係る意識の醸成を図るようお願いします。

記

#### 1. 利用を制限する課外活動施設

学内施設 (伊都)	多目的グラウンド（イースト・センター）、総合体育館、テニスコート、課外活動施設Ⅰ、課外活動施設Ⅱ、洋弓場、野球場、体育器具庫、小体育館、松濤練成場、亭亭舎、総合グラウンド、課外活動倉庫、弓道場、馬場・厩舎、自動車部車庫
学外施設	名島艇庫、今津艇庫、西戸崎艇庫

※感染防止対策を策定し、利用を許可された場合を除く。

※伊都地区以外の課外活動施設は、各地区の指示に従ってください。

#### 2. 禁止する課外活動

- (1) 合宿
- (2) 懇親会、祝賀会等
- (3) 新入生の勧誘活動（ビラ配り等の接触する行為）

※各自、SNS 等を活用した、オンライン上での勧誘活動を中心に工夫してください。

担当 学務部学生支援課課外活動支援係 東・米田

TEL : 092-802-5966、5967

E-mail:gaggakusei@jimu.kyushu-u.ac.jp

令和3年3月1日

## 当面の課外活動についての留意事項

### 1. 日々の活動における感染症対策について

- 各団体の感染防止対策を確認し、適切な指導を行うため、活動計画書を提出すること。
- 本学および関係団体・連盟等の感染防止ガイドラインを遵守**の上、活動すること。
- 日々の活動記録（日時、場所、活動者、体調等）を作成すること。
- 活動前の検温、活動前後の手指洗い・手指消毒、使用用具や手が届く箇所の消毒を徹底すること。

伊都キャンパスにおける検温器（非接触式電子温度計）貸出場所は下記のとおり。

検温器貸出	総合体育館管理室、課外活動施設Ⅱ管理室
-------	---------------------

注1) 各自、活動前に体温を測定し、参加者名簿に記録の上、活動を行うこと。

- 伊都キャンパス内課外施設で活動する場合・・・検温器貸出場所の管理人室に提出
- 上記以外で活動する場合・・・ファイル共有システム Proself にて提出（URL は上記様式に記載、ファイル名は、「202010XX（活動日）活動記録・参加者名簿〇〇部」とすること）。

注2) 検温の結果、平熱を超える発熱が確認された場合、各施設の管理人に報告後、速やかに帰宅し、所属部局へ報告すること。

- 部室の利用**は、活動に必要な物品保管のみの用途に制限する。原則、個人での利用としますので、利用時間を15分までとすること。また、荷物等の取り出しをやむを得ず複数人で行う場合は、なるべく少数で速やかに行うこと。

- 伊都キャンパス課外活動施設の更衣室は、総合体育館、課外活動施設Ⅱの2カ所を開放するが、同時に利用できる人数を制限する。なお、更衣室利用者は、各更衣室前に最大利用人数分のスリッパを準備しているので、必ずスリッパを履いて入室すること。（利用人数等の詳細は下表のとおり）

更衣室・シャワー室の利用人数				
	更衣室(男)	更衣室(女)	シャワー室(男)	シャワー室(女)
総合体育館	6名まで	4名まで	3名まで (脱衣所は1名のみ)	3名まで (脱衣所は1名のみ)
課外活動施設Ⅱ	3名まで	4名まで (洗面台前1名を含む)	3名まで (脱衣所は1名のみ)	3名まで (脱衣所は1名のみ)

- 関係団体・連盟等のガイドラインにおいて容認されている場合を除き、マスク着用を徹底することとし、近接距離での会話や大声を発する行為は避けること。

- こまめな水分補給や日陰での休憩を心がけ、熱中症に注意すること。

（冷水機の使用は禁止するので、各自スポーツドリンク等の飲料水を持参すること。）

- 他人とのタオル、コップ等の共用や飲料水の回し飲みは控えること。
- 新型コロナウイルスの感染に不安を感じている者には、練習の強要はしないこと。
- 会食による感染者・濃厚接触者が多数発生しており、団体でのクラスター発生を避けることからも、課外活動後は速やかに解散することとし、団体（一部有志の場合を含む。）による会食等は自粛すること。
- 移動の際の感染リスクが高いことから、マスクの着用や現地集合・現地解散をするなど各団体で対策を徹底すること。また、相乗りした車で移動する際は窓を開けること。
- 感染拡大防止を目的として開発された新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の登録・活用を部員全員必須とすること。
- 万が一、感染または感染の恐れが生じた場合には、直ちに所属部局及び団体代表者に連絡すること（別添参照）。この場合は、当該団体だけではなく、他団体の活動も一旦停止した上で、その後の対応を検討するが、感染の拡大状況により再開が遅れることも考えられる。

## 2. 学外者（他大学学生、OB 等）を含む活動について

事故・怪我等の安全性のリスクや本来の活動自体が出来ない場合等が発生していることから、学外者（他大学学生、OB 等）を含む活動については、下記事項を遵守の上、許可する。

### （確認事項）

- ・本学学生部員と同様に団体で策定した感染防止対策を遵守すること。
- ・所属大学等において他大学における活動が禁止されていない者であること。
- ・活動後は速やかに解散し、活動前後の会食は行わないこと。
- ・ミーティングはオンラインを原則とすること。
- ・活動日の参加者名簿を作成し、参加者全員への連絡体制を確立すること。

## 3. 演奏会等のイベントについて

有観客公演等の実施を希望する場合は、実施計画を学務部学生支援課に提出し、下記事項及び感染防止対策が確認できた場合は許可する。

### （確認事項）

- ・福岡県における催物の開催制限等を遵守すること。
- ・会場の管理運営者が策定した感染防止対策を遵守すること。
- ・関連協会等の演奏会実施に係る感染防止対策ガイドラインに準拠した対策を策定すること。
- ・来場者を含め全ての参加者の情報（氏名・連絡先）を把握すること。
- ・本学の感染状況により、実施直前の中止決定の可能性も想定した上で計画すること。

学生支援課長	課長補佐	課外活動支援係	受付担当者

## 活動計画書

令和 年 月 日

学生支援課長 殿

学生団体名	
責任者氏名	
学部・学科等	
T E L (携帯)	
顧問教員氏名	印
所属等	
T E L (携帯)	

当団体は、新型コロナウイルス感染症予防のため、本学及び関係団体・連盟等の対策方針を遵守し、下記計画のとおり、課外活動に取り組みます。

活動にあたっては、顧問教員・大学の指示に従い、感染の状況の変化や国・県・市の要請、関係団体・連盟等の方針変更などを踏まえ、段階的な再開計画を策定し、適時・適正に見直します。

### ①活動計画（活動内容、活動日時、活動場所等。）

対外試合等の予定があれば、それも含めて記入してください。

### ②感染防止対策（活動許可の判断材料となるので、各競技団体・連盟等の感染防止対策ガイドラインに沿っていることが分かるように詳しく具体的に。別紙記載も可。なお、各競技団体・連盟等の感染防止対策ガイドラインも添付すること。感染者発生時の団体内の連絡体制についても記載すること。連絡網等があれば添付可）

対外試合等の予定があれば、大会要項（プログラム）、主催団体等が作成した感染防止対策を添付すること。

# 令和 年 月 日( )活動記録・参加者名簿

○団体名[ ]

○当日の責任者:連絡先[ ]

○活動場所[ ]

○活動内容[ ]

	学部	学年	学籍番号	氏 名	測定体温
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

<提出先> 学内 : 検温器貸出場所（総合体育館または課外活動施設Ⅱ）の管理人室

学外 : 提出用 URL (<http://u0u1.net/Sulh>) ヘアップロード